

C S だより

ommunity school

文責：菊岡 文枝
(CS ディレクター)

ようやく朝夕は過ごしやすくなってきました。保護者の皆様、地域の皆様には本校の教育活動にご協力いただき誠にありがとうございます。

今年の夏も暑くて長かったですね。日中は汗ばむ日が続いていますが衣服の調節に気を配り、体調を崩さないようにお過ごしください。

10月の活動記

6年生古墳めぐり

10月1日（火）に6年生が須津地区の代表的な古墳である浅間古墳（国指定史跡）と千人塚古墳（市指定史跡）を見学してきました。田中校長や、まちづくり協議会古墳活用委員会の望月前校長と半田育子さんが同行してくださいました。両古墳では富士市埋蔵文化財室の学芸員が詳しい説明をしてくださいました。特に千人塚古墳では出土した須恵器の展示や周辺の三つの古墳についての説明も聞くことができました。

千人塚古墳は今年度から古墳公園化に向けての工事が始まっています。床面を覆っていた土を掘りだすと、箱型石棺の板石や地面に敷かれた石が表れていま

した。高さが2mある石室を見学した子供たちは「大きくてびっくりした。」と驚いていました。

浅間古墳は地中レーダー探査で、埋葬施設と思われる埋蔵物が確認されています。発掘調査が行われて確認できると興味や関心が深まるのではないかと思います。発掘調査が待たれます。



4年生御神楽見学

10月8日（火）に4年生が中里4丁目（旧久保村）の御神楽を見せていただきました。保存会はなくなりましたが、有志の皆さんが今に伝えてくださっています。毎年1月15日の子安さんの祭典で演じているとのこと。4丁目の4人の方が来校し、御神楽の由来や子安さんのお話をしてから、獅子舞を演じてくださいました。今回、子供たちに見てもらおうということで本家の身延町に行って「神楽の舞」を練習してきてくださったそうです。子供たちからは「お獅子の顔はなぜ赤いのか?」「お獅子は何の動物か?」「何人で動かすのか?」などいろいろな質問が出ていました。

「お獅子に頭を噛んでもらうと丈夫に育つ」とのことです子供たちは頭を噛んでもらっていました。

